

| | | | | | |
|---|--|---------------|----------|---------------------|-------|
| 世界初の球状太陽電池によるイルミネーション・ガーデンライトで町の賑わいをご支援 | | 取組開始時期 | 2019年1月～ | 取組の カテゴリ | 地域活性化 |
|---|--|---------------|----------|---------------------|-------|

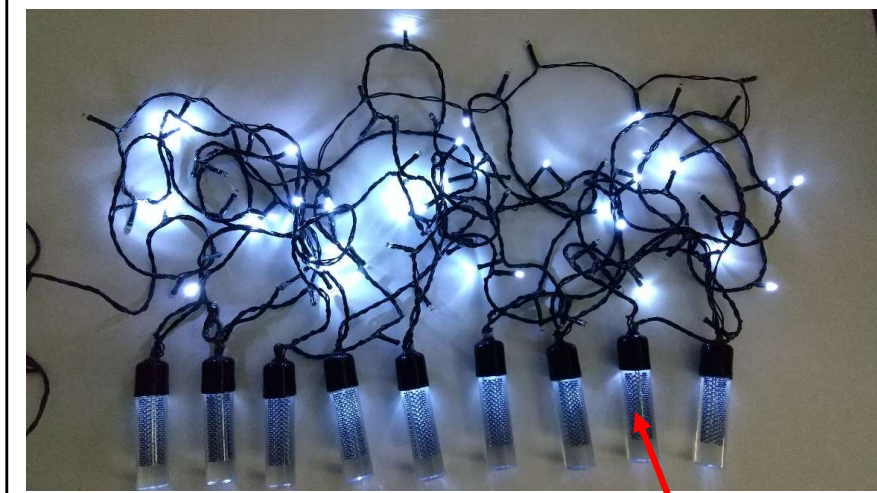
| | | | |
|---------------|--------------|-----------------------|--------|
| 1. 団体名 | スフェラーパワー株式会社 | 2. 連携先の 団体 | 北海道東川町 |
|---------------|--------------|-----------------------|--------|

| | | | |
|---------------------|--|------------------------|---|
| 3. 取組 目的 | 国内外の多くの人が集う複合交流施設「せんとぴゅあ」の賑わいを自然エネルギーで支援 | 4. 関連する ゴール |   |
|---------------------|--|------------------------|---|

5. 取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

東川町様は、旧小学校跡地に複合交流施設「せんとぴゅあ」を建設され、町立日本語学校、図書室、ギャラリーやコミュニティホールなど国内外の多くの人が集う場として一般に開放されています。この施設が北海道の地域社会の発展に貢献する創造性豊かな建築物として「令和元年北海道赤レンガ建築賞」を受賞されており、東川町様としても観光客の誘致や地域のPRの場として力を入れておられます。

ここに、夜の賑わいの演出としてデザイン性に富んだ弊社の球状太陽電池によるイルミネーションやガーデンライトをご提案したところ、景観を損ねることが無く、電気ケーブルの敷設も不要、かつ自然エネルギーの活用ということに賛同をいただき、設置していただきました。



スフェラー イルミネーション
球状太陽電池
(夜間自動点灯)



球状太陽電池
(夜間自動点灯)
バッテリー
内蔵
スフェラー ガーデンライト

取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

様々なデザイン製品に適用できる、球状太陽電池を使い、多くの人が集う施設の賑わいの演出を、樹木を傷めることなく、電気ケーブル敷設工事もすることなく、自然エネルギーを活用してご支援ができました。

ステークホルダーとの連携

東川町が注力されている複合交流施設の賑わいの演出に、新技術でかつデザイン性を活かした球状太陽電池の製品の活用を賛同いただき、設置に至りました。

モデル性・波及性

地域の賑わい・PR、そして観光客誘致などを目的に、日本各地でイルミネーションなど灯りの演出が行われていますが、電気ケーブルの敷設で樹木や遊歩道を傷めることなく、かつ自然エネルギー活用でCO2削減の取組みのPRが可能と考えます。

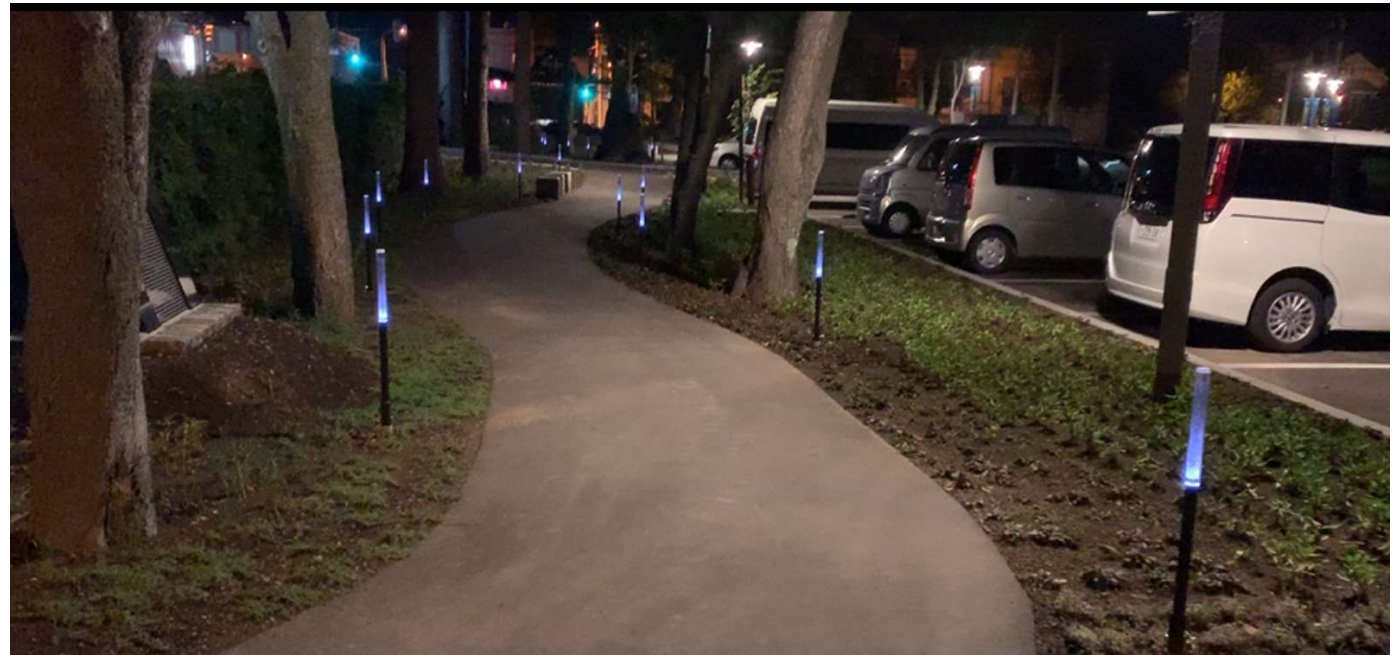
自由記述欄



「せんとぴゅあ」の記念樹に
常設イルミネーションとして導入

庭や公園の夜の賑わいの演出を検討される際に、
以下のような課題を抱えておられる場合に有効です。

- ・電気ケーブルの配線によって、樹木を傷めたくない。
- ・景観上、電気ケーブルを見せたくない。
- ・電気配線工事に多額の費用がかかる
- ・再生可能エネルギーを活用していることをPRしたい
- ・災害による停電時でも目印としても点灯させたい



せんとぴゅあ「花の小道」遊歩道の街路灯として導入